

Harmony



伊奈病院は
(財)日本医療機能評価機構の
認定病院です

～居宅介護支援事業所ささえ～

ささえではケアマネジャーが5名、事務が1名在籍しており、ご自宅で介護が必要な方への支援を行っています。

【主な業務内容】

- ・介護保険の代行申請
- ・ケアプランの作成
- ・サービス事業者との連絡・調整



ケアマネジャーのうち3名は看護師ですので、医療依存度の高い方でも安心して相談できます。

また、伊奈病院の訪問リハビリテーション、訪問看護リハビリテーションひまわり伊奈とも連携を図り、より良い在宅生活が送れるように支援してまいります。

現在、外来MRI室前にて毎月2回介護保険相談会を開催しております。
(院内にポスターが掲示されています。)

また、ささえ事業所内でも随時ご相談を受け付けております。

費用はかかりません。お気軽にお立ち寄りください。

【お問い合わせ】

平日 8:30～17:30 土曜 8:30～12:30

〒362-0804

北足立郡伊奈町本町 1-59 (伊奈病院西出口より 30m)

☎ 048-720-0600 (直通)

✉ : sasae@inahp.saitama.jp



理念

私たちは、安全で質の高い医療を提供し、患者さまに信頼される病院をめざします。

理念の実行方法

1. 私たちは、十分な説明と同意に基づき分かりやすい医療を実践します。
2. 私たちは、自己研鑽に努め、職員が一体となったチーム医療を実践します。
3. 私たちは、患者さまの意思・権利・プライバシーを尊重し、思いやりのある医療を実践します。
4. 私たちは、地域に信頼される病院を目指すとともに、職員としての誇りを持てる職場を作ります。
5. 私たちは、健全で効率的な病院経営基盤を確立し、地域の基幹病院としての使命を遂行します。

がん患者さんを支える


～Part1 がん治療～



がん化学療法担当看護師 伊藤 晴子

がんと診断されることは、とても大きなショックを受けることと思います。がんの治療方法は日々進歩していて、いくつかの方法を組み合わせる事もあります。患者さんの病状や希望に添った治療方法を選択し、安心して治療が受けられるよう、患者さん自身も治療チームの一員として、正しい知識をもって治療に臨むことが大切です。

【がんの治療方法】



| | |
|-------|--|
| 手術 | <ul style="list-style-type: none">・がんとその周辺を切除・初期の場合は第1選択・最近では内視鏡手術が増えている |
| 薬物療法 | <ul style="list-style-type: none">・抗がん剤や分子標的薬、抗ホルモン薬を使う・外来通院治療ができる |
| 放射線療法 | <ul style="list-style-type: none">・がん放射線を照射しがん細胞を壊してがんの増殖を止める |

このほかにも、レーザーやラジオ波を使ってがんを焼く焼灼（しょうやく）療法や、がん栄養を送っている血管を塞ぐことで、がんを小さくする動脈塞栓療法などがあります。

当院では、放射線治療など設備がないため行えない治療もありますが、設備がある近隣の病院と医療連携をとって治療を行っています。

また平成20年に化学療法治療室を開設し、診療ガイドラインに沿った抗がん剤の治療を行なっています。主に胃がん、大腸がん、膵・胆・肝がん、乳がんなどの治療です。

治療については完全予約制で、一度に3人まで治療を受けることができます。

多職種のメディカルスタッフでチームを組み、アットホームな雰囲気の中で安心して治療に望めるようサポートしています。



2階治療室



医師



メディカルスタッフ

ベッド2床・リクライニングチェア1床で、患者さんとの距離がとても近いお部屋になっています。



Radiation JOURNAL

～放射線の窓～



放射線科 中山 大樹

日本は世界有数の超高齢社会で、人口の約28%が高齢者です。今後も高齢者は増え続け、それに伴い骨粗しょう症患者も増え続けるといわれています。

骨折は要介護に陥る要因の12%を占め、毎年1兆円を超える医療費が費やされます。

このような状況から、骨粗しょう症の予防・治療、それに転倒しにくい足腰を維持することも含めた骨折予防が重要な課題となっています。そもそも皆さんはご自身の骨の状態をご存じですか。

自分の骨密度を知ることはとても重要です。今まで一度も骨密度を測ったことがない方は、自治体の骨粗しょう症検診や人間ドックの骨密度検査を受けてみましょう。骨粗しょう症は気づかぬうちに進行し、体重を支えきれなくなり背骨を骨折してしまうことがあります。

「背中や腰が曲がってきた・以前より身長が低くなった・背中や腰に痛みを感じる」このような症状にあてはまれば骨粗しょう症の可能性もあります。ぜひ主治医又は、整形外科を受診の上ご相談ください。



当院では骨粗しょう症と骨折予防を目的で活動している骨粗しょう症リエゾンサービス委員会があります。この委員会の活動のひとつとして毎年市民公開講座を開催しています。昨年は「あなたの骨は大丈夫?知っておこう!骨粗しょう症対策」をテーマとして開催し、207名と多くの方々に集まりいただき、大変好評でした。

今年は **11月30日(土)** に「**もっと知ろう!骨粗しょう症のこと**」をテーマに伊奈町総合センター大ホールにて開催します。骨折予防にとても役立つ内容です。

参加費は無料(事前申込制)となっています。是非ご参加いただき、予防知識をご活用ください。

【問合せ先】伊奈病院 医事課地域連携係 大槻 TEL(代)048-721-3692(月～金 9～17時)

検診に行きたいけど、平日はなかなか仕事を休めない方、安心して下さい!

当院では祝日や日曜日に受けられる検診のコースをご用意しています。

Happy Monday
祝日人間ドック

開催日

10/14 11/4



日曜乳がん検診

RBCDay
Rose Breast Checkup

開催日

10/20 12/15 2/16



「祝日人間ドック」は、通常の間人ドックコースに合わせて、脳ドックや胸部CT検査の追加もできます。「日曜乳がん検診」はマンモグラフィと乳腺エコーを行います。

詳しい内容は健診センターまでお問い合わせください。また病院ホームページからのご予約も可能となっています。

【問合せ先】伊奈病院健診センター 048-723-6071(直通)

<電話対応 平日9時～17時 土曜日9時～12時>

災害時の食事について

栄養科 楠本 奈央

「災害」と聞くと身近に感じない人もいますが、皆さんは災害時に備えて食材を準備しているでしょうか？「非常食はあるが期限切れだった」、「何を準備したら良いかわからない」という方もいるかと思いますが、そのような時に試して欲しい方法は、『ローリングストック法』（ローリング＝回す、ストック＝備える）です。これは賞味期限の長い食材を普段から多めにストックしておき、使用した分を補充する、使いながら備蓄をする方法です。東日本大震災の時、避難所生活の人は精神的に不安定な状況もあり、海外から送られてきた食べ慣れない料理よりも炊き出しの豚汁など食べ慣れた料理の方が「ほっとする」と喜ばれたようです。非常時だからといって急に特別な食事が必要になるわけではありません。普段から災害時を想定して備蓄品を使用した料理を試みたり、非常食を食べる機会を作って備えておくとう安心です。

～備蓄用の食品を選ぶポイント～

☆最も大事な水は必ず備蓄を☆

水のストックは、飲料水と料理に使う分を考え、1日1人あたり3Lを目安に準備します。

例）4人家族で3日分を準備する場合＝36L（2Lペットボトル18本分）



☆いろいろな食材をそろえて栄養バランスにも配慮☆

栄養バランスのとれた食事は、心身の健康を保つためにも必要です。主食、主菜、副菜、フルーツなどをレトルト食品や缶詰、乾物などで用意しておくといいでしょう。

※家族の中に災害弱者となる可能性のある人（乳児や病気の人、高齢者など）がいる場合やアレルギーのある人がいる場合はそれぞれに必要な食品を用意しておきましょう。

非常時にも普段の料理にも使えるおすすめレシピ

【ボンゴレトマトスパゲティ】

材料 2～4人分

スパゲティ（3分早ゆでタイプ）・・・200g

水・・・1と1/2カップ

あさり水煮缶（缶汁も使用）・・・1缶（130g）

カットトマト缶・・・1缶（400g）

塩・こしょう・・・各少々



作り方

スパゲティは、1分茹でて蓋をして余熱で火を通す。

その他の材料を加えて5分程煮込み、塩・こしょうで味を調える。

- ・乾麺は使う水を最小限にし、加熱時間を短くすることで水や燃料の節約になります。
- ・スパゲティはうどんと違い塩分が少ないため、水を多めに使用した場合は、茹で汁ごと使ってスープスパゲティにしても美味しく食べられます。

参考図書：「もしも」に備える食 清流出版



医療法人社団愛友会 伊奈病院

〒362-0806 埼玉県北足立郡伊奈町小室 9419

TEL : 048-721-3692(代)

公式 facebook ページ : <http://www.facebook.com/inahospital>



伊奈病院
ホームページ

右記のQRコードより
アクセスしてください

<http://inahp.saitama.jp/>

